

2022 年度名古屋大学国際プログラム群学部学生募集要項 (10 月入学)

2022 年度名古屋大学国際プログラム群（英語による教育で学位が取得できる教育プログラム）の学部学生を下記により募集します。（外国籍の者に限らず、日本国籍の者も出願可）

アドミッションポリシー

アドミッションポリシーについては、「全学のアドミッションポリシー」を参照してください。

(http://en.nagoya-u.ac.jp/about_nu/declaration/policy/index.html)

I. 出願資格

本プログラムに出願することができる者は、次のいずれかの出願資格を有する者とします。

1. 中等教育における最終 3 学年のうち 2 学年以上、主として外国の教育制度に基づく教育を受けている者であって、かつ以下の a～c のいずれかに該当するもの
 - a. 外国において学校教育における 12 年の課程【注 1】（日本における通常の課程による学校教育の期間も含まれる。）を修了（卒業）した者及び 2022 年 9 月 30 日までに修了（卒業）見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの【注 2】
 - b. 国際バカロレア資格又はアビトゥア資格もしくはフレンチバカロレア資格ならびにジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスド・レベル資格（GCEA レベル）資格を取得した者及び 2022 年 9 月 30 日までに取得見込みの者
 - c. ウェスタン・アソシエーション・オブ・スクール・アンド・カレッジズ（WASC）、アソシエーション・オブ・クリスチャン・スクールズ・インターナショナル（ACSI）又はカウンセル・オブ・インターナショナル・スクールズ（CIS）の認定を受けた学校【注 3】に置かれる 12 年の課程を修了した者及び 2022 年 9 月 30 日までに修了見込みの者
2. 外国の教育制度において 12 年の課程を修了したと同等以上の学力を有するかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者で、2022 年 9 月 30 日までに 18 歳に達するもの
*上記出願資格にて出願しようとする者は、2. の出願要件に加えて、国家試験等の統一試験の成績の提出を必須とする。
3. 上記の 1. および 2. のいずれにも該当せず、本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2022 年 9 月 30 日までに 18 歳に達するもの【注 4】（ただし、外国の学校教育制度に基づく教育機関において、最終 3 学年のうち、2 学年以上、主として日本語以外の言語による教育を受けている者）

【注 1】

「12 年の課程」は、大学入学前までに 12 年の初等中等教育を受け(就学前教育を除く)、かつ当該国における大学に入学する資格を得ることができる課程を指します。

【注 2】

「これに準ずる者で文部科学大臣の指定した者」には、次のものが含まれます。

- a. 外国において高等学校に対応する学校の課程を修了した者で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した者
- b. 外国において高等学校に対応する学校の課程（以下の基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを修了した者
 - (1) 当該課程の修了者が当該外国の学校教育における 11 年以上の課程を修了したとされるもので

あること

- (2) 当該課程の修了者が大学に対応する当該外国の学校に入学することができるものであること
- (3) 高等学校の教科等に相当する教科等により編成される教育課程を有すると認められるものであること

c. 我が国において高等学校に対応する外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における12年の課程を修了したとされる者に限る。）と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設の当該課程を修了した者

詳細は、X. 問い合わせ先にご確認ください。

【注3】

当該学校が WASC, ACSI または CIS の認定を受けている場合は、出願資格 1.c. を満たします。認定の有無を確認するには、以下のウェブサイトを参考にしてください。

※WASC (Western Association of Schools and Colleges): <http://www.acswasc.org/>

※ACSI (Association of Christian Schools International): <https://www.acsi.org/>

※CIS (Council of International Schools): <http://www.cois.org/>

【注4】

上記3. の個別の入学資格審査にて出願しようとする者は、各募集区分出願開始の1ヶ月前までに名古屋大学国際入試係国際アドミッションオフィスに申し出て、所定の申請手続きを行ってください。

II. 出願要件

I. の出願資格を満たした上で、次のすべての要件を満たす者

- 1. 高等学校等で優秀な学業成績を修めたもの。
なお、成績評価基準がある場合は必ず提出すること。
また、過去の合格者の入試データはホームページ上で確認できます。
- 2. 英語以外を第一言語として教育する高等学校において教育を受けている者にあつては、**参考資料1**の英語検定試験における要件のいずれか一つを満たしていること。ただし、英語を第一言語として教育する中・高等学校において併せて4年間以上の教育を受けた者は、英語検定試験の試験結果の提出を免除します。

III. 募集人員

プログラム名	学 部	募集人員
自動車工学プログラム	工学部（機械系）	若干名
	工学部（電気電子情報系）	
物理系プログラム	理 学 部	若干名
化学系プログラム	理 学 部	若干名
	工 学 部	
生物系プログラム	理 学 部	若干名
	農 学 部	
国際社会科学プログラム	法 学 部	若干名
	経 済 学 部	
「アジアの中の日本文化」プログラム	文 学 部	若干名

IV. 選考基準

名古屋大学国際プログラム群は、世界中から集まった学生と多様性のある環境で学ぶことで、国際的に活躍できる人材を育成するため、次の学力や学力以外の様々な項目に基づき、総合的に選抜を行います。

1. 高等学校における学業成績
2. 各種試験の成績
国家試験等の統一試験（参考資料3およびホームページ参照）を受験している場合は、その成績（出願にあたっての必須書類ではありませんが、これらの試験を受験することを強く推奨します。）
3. 学術分野での優秀な成績
4. 学術分野における特別なプロジェクトにおける優秀な研究成果
5. 日本語、日本文化コースを履修した場合、その科目数と学業成績
6. 特異な才能、実績、褒賞等
7. 小論文の内容
8. 評価書
9. 面接での評価

V. 出願手続

1. 出願期間：下記の出願期間中に、出願書類を提出し、検定料を支払ってください。

募集区分	自	至
1次募集	2021年11月11日9:00（日本時間）	2021年12月10日16:00（日本時間）
2次募集	2022年1月14日9:00（日本時間）	2022年2月4日16:00（日本時間）

【注】出願可能プログラム

	1次募集	2次募集
自動車工学プログラム（工学部：機械系）	可能	可能
自動車工学プログラム（工学部：電気電子情報系）	可能	可能
物理系プログラム（理学部）	可能	可能
化学系プログラム（理学部）	可能	可能
化学系プログラム（工学部）	可能	可能
生物系プログラム（理学部）	可能	不可能
生物系プログラム（農学部）	可能	可能
国際社会科学プログラム（法学部）	可能	不可能
国際社会科学プログラム（経済学部）	可能	不可能
「アジアの中の日本文化」プログラム（文学部）	可能	不可能

- (1) 異なるプログラムであっても、当該年度では1度の出願しか認められません。
- (2) 生物系プログラム（理学部）、国際社会科学プログラム及び「アジアの中の日本文化」プログラムは、2次募集は行いません。

- (3) 1次募集の出願終了時刻より前に検定料全額が支払われなかった場合、選考の対象とはなりません。検定料を銀行送金で支払った場合、送金日時が明記された領収書を提出してください。送金日時は各募集の出願終了時刻まででなくてはなりません。出願終了日時までにオンラインアドミッションシステムを通じて領収書を提出してください。
- 不足書類がある場合は書類不備とみなし出願は認められません。次ページからの提出書類一覧をご覧ください。
- (4) 上記(3)および(4)の場合は、その取り扱いをしたことをオンラインアドミッションシステムにてお知らせします。

2. 検定料の支払い及び出願書類提出方法

出願に当たっては、指定の方法に従って必要書類を提出し、検定料の支払いを締切日までに行ってください。書類作成の際には、表下にある【注】に留意してください。なお、出願書類に不備等があるかどうかのチェックは、検定料の支払を確認した後にのみ行われます。早めの検定料支払を推奨します。

<検定料支払い方法>

検定料：5,000円

オンラインアドミッションシステムから、PayPal（推奨）又は銀行送金で支払ってください。

なお、検定料は、出願書類受領後の書類確認、選抜等のためのものであり、いったん大学に納入された検定料は返還しません。また、検定料の振込み手数料は振込者負担となります。

<出願書類の提出>

- 以下の出願書類を、出願期間中にオンラインアドミッションシステムにアップロードして提出してください。
オンラインアドミッションシステム：URL: <http://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp>
- 第1次選考に合格した出願者は、以下の提出書類一覧表で定める原本*を指定期日までに提出してください。原本の提出締切日は別途VI.3で定めます。
https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp/upload/d_news/files/Guidelines_for_Country-Specific_Qualifications_and_Recommended_Documents.pdf

原本は締切日まで受付可能ですが、指定期日までに原本が提出されない場合には、本学への入学を辞退したものと取り扱います。また、オンラインアドミッションシステムで提出された書類と郵送で提出された原本に、不正とみなされる差異が見つかった場合も、第2次選考対象者としての取扱いが受けられません。

提出先：〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 国際入試係
国際アドミッションオフィス（国際開発棟1階105室）

Tel: +81-52-747-6556

<提出書類一覧>

出 願 書 類 等 *原本 第1次選考合格後に提出	注 意 事 項
志願票	本学オンラインアドミッションシステムより提出してください。 http://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp
*日本の高等学校に相当する学校の卒業（修了）証明書（見込証明書）	証明書（見込証明書）には、学校の公印、もしくはサインが必要です。 *出願資格に関連する証明書を提出してください。 証明書の様式はオンラインアドミッションシステム又はホームページからダウンロード可能です。

<p>* 学業成績証明書</p>	<p>成績証明書には、学校の公印、もしくはサインが必要です。 直近の2年間またはそれ以上の期間の成績を提出してください。 中等教育終了後に国家試験等の統一試験を受けている場合は、その成績も合わせて提出してください。</p>
<p>* 国家試験等の統一試験成績評価証明書 (I 出願資格の2に該当する資格にて出願する者は、統一試験成績評価証明書の提出は必須です。 その他の場合は、提出は任意ですが、これらの試験を受験することを強く推奨します。)</p>	<p>国家試験等の統一試験を受験している場合は、その成績評価証明書を提出してください。テスト実施機関より締切日までにオフィシャルスコアが直接届くように手続きをしてください。(名古屋大学国際プログラム群の機関コードは、SAT に対しては 6535、ACT に対しては 5480 です。) * 出願資格 2. により出願しようとする者は、国家試験等の統一試験の結果を提出する必要があります。国家試験等の統一試験の例は、ホームページ上で公開しています。 * 各プログラムの、各種試験における受験推奨科目を、参考資料 3 にて確認してください。 * オンラインアドミッションシステムで提出する際には、スコアと名前が同時に確認できるもの(オフィシャルスコアのコピーまたは、WEB 上で確認できる自身のスコア)を提出してください。</p>
<p>* 英語資格試験の成績通知書</p>	<p>英語資格要件を満たす成績通知書を提出してください。(参考資料 1 を参照してください。) 英語を第一言語として教育する中・高等学校において併せて4年間以上の教育を受けた者はこれを免除しますが、それを証明する書類(例: 卒業見込み証明書。 リンク: https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp/upload/d_news/files/2021Certificate_of_Prospective_Graduation.docx)を提出すること。 * オンラインアドミッションシステムで提出する際には、スコアと名前が同時に確認できるもの(オフィシャルスコアのコピーまたは、WEB 上で確認できる自身のスコア)を提出してください。 テスト実施機関から、締切日までにオフィシャルスコアの原本が直接届くよう手続きをしてください。(名古屋大学国際プログラム群の機関コードは、TOEFL については 7256 です。IELTS については原本郵送のみ受け付けます。)テスト実施機関から送付される電子証明書は無効です。 なお、すべての試験において、2019年12月以降に受験した試験のスコアのみを有効とします。</p>
<p>小論文</p>	<p>募集要項巻末の「Essay Questions」にある2つのテーマについて、WORD 形式で作成し(英語で指定の文字数)、オンラインアドミッションシステムにアップロードして提出してください。 * オンラインアドミッションシステム上でダウンロードできるテンプレートを使用することを推奨します。</p>

<p>評価書 2 通</p>	<p>下記の要件を満たす評価者 2 名の評価書を a.オンライン（推奨）、又は b.郵送で評価者が厳封の上直接本学に提出してください。</p> <p>【評価者の要件】 評価者のうち 1 名は志望する専門分野に関連する教員（推薦者 A）、もう 1 名は人物評価ができる教員もしくはカウンセラー（推薦者 B）であること。評価者は、公的に認可されている学校に勤めている教員またはカウンセラー（推薦者 B のみ）で志願者を指導している（た）者に限ります。親戚や友人、同僚や塾の先生などからの評価書は受け付けません。 推薦者 A に関する科目要件は参考資料 2を確認してください。</p> <p>【提出方法】</p> <p>a. オンライン(推奨) 志願者がオンラインアドミッションシステムの志願票。 Information of Referees に評価者の e-mail address を入力すると、自動的に本学システムから評価者に e-mail が届きます。評価者は、e-mail の案内に従って評価書を提出してください。</p> <p>b. 郵送 評価者がシステムを使用せず評価書の郵送を希望する場合は、評価書記入用紙（Confidential Academic Reference for 2022 Admissions）をホームページからダウンロードし、自身の情報を書き入れて、用紙を評価者に渡してください。評価書は評価者によって厳封される必要があります。評価者は案内に従って用紙の記入、及び署名をし、別途作成した推薦状を同封して、郵送してください。</p>
<p>その他アピールできる点に関する書類</p>	<p>IV. 選考基準の 3.～6.に当てはまる書類がある場合、オンラインアドミッションシステムにアップロードして提出してください。英語以外の言語の場合は英訳文を添付してください。</p>
<p>国籍を確認できるもの（顔写真、名前（フルネーム）、国籍、生年月日を含む公的な証明書）</p>	<p>国籍を確認できるものを、オンラインアドミッションシステムにアップロードしてください。例えば、パスポートや政府発行の ID のコピー等（英語で作成されたものとし、英語以外の場合は英訳文を添付してください。）です。日本国内に住んでいる外国籍の方は、在留カードのコピーも加えて提出してください。 日本の国籍を有しており、日本の国籍として出願する場合は、日本のパスポートのコピーを提出してください。もし日本以外の国籍として出願したい場合はそのパスポートも合わせて提出してください。</p>
<p>経費支弁者の収入証明書</p>	<p>本プログラムに出願した時点で、自動的に G30 奨学金への申請者としてみなします。経費支弁者の収入証明書をアップロードして提出してください。収入証明書は、最低 1 年間の収入が含まれている必要があります。必ず英訳文も提出してください。 なお、G30 奨学金への申請を希望しない場合には提出は不要です。</p>

【注】

- (1) 検定料の支払い、及び出願書類全てを各締切日までに受領した場合に限り、出願を認めます。出願書類を郵送する際は、書留速達郵便又はそれと同等の国際宅配便（例えば、Federal Express, DHL, UPS, 等）によって送付することを推奨します。なお、提出された書類等に不備がある場合には、出願を認めません。また、提出後の出願書類の変更は認めません。
- (2) 発行機関である学校又は当局は、英語以外の言語で作成された全ての書類を英語に翻訳し、原本と同じであることを保証する必要があります。学校又は当局がこれを行わない場合は、外部の翻訳機関に依頼して翻訳・確認された書類を、発行する学校又は当局が同じであることを保証する必要があります。また、翻訳前の元の書類と同等性が保証された翻訳書類の両方を提出してください。
- (3) 各種証明書において、科目名、成績評価等が符号、略字等により表示されている場合は、説明書を添付してください。

- (4) 出願書類を郵送する場合は、ホチキス止めをしないで提出してください。
- (5) いったん受理した出願書類は、いかなる理由があっても返却しません。
- (6) 志願票はじめ出願書類に虚偽の記載をした場合、記載すべき事項を記載しなかった場合、又は、提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (7) 検定料を受け取ったことをオンラインアドミッションシステムのメッセージ機能でお知らせします。もし連絡がない場合は、国際アドミッションオフィス（**X. 問い合わせ先**）まで e-mail で知らせてください。

3. 障害のある者等の出願

障害のある者等で、受験上特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、あらかじめ相談してください。（提出書類は英語で作成すること）

- (1) 相談の時期
2021年11月11日まで
- (2) 相談先
名古屋大学 国際入試係 国際アドミッションオフィス
- (3) 相談の方法
以下の3点の書類を提出してください。
1) 出願予定のプログラム、志望学部、障害等の状況、受験上の配慮を希望する事項等に志願者本人の連絡先を記載したもの（様式は自由、用紙はA4サイズ）
2) 障害等に関する医師の診断書又は、ソーシャルワーカーの意見書など。（いずれの場合もコピーでも構いません。）又は身体障害者カード等それに準ずるもののコピー。
3) 出身学校関係者の添え書（学校における修学状況及び学習上の配慮状況等を記載したもので、様式は自由、用紙はA4サイズ）
- (4) その他
受験や入学後の修学に関して相談の希望がある者は、出願期限までにお問い合わせください。

4. その他

入学試験に関する照会は、照会者本人のメールアドレス、氏名を明記し、国際アドミッションオフィス（**X. 問い合わせ先**）まで連絡してください。

VI. 選抜方法

- 1. 入学者の選抜は、第1次選考及び第2次選考により行います。

第1次選考は、提出された出願書類の総合的な評価によって選抜を行い合格者を決定します。なお、第1次選考に合格した者は必ず必要書類の原本（＜出願書類＞参照）を指定された期日までに提出する必要があります。

第1次選考合格者に対し第2次選考として面接または口述試験（テレビ会議システム又は Voice over Internet Protocol）でのインタビュー）を実施し、最終合格者を決定します。

なお、面接では、志望するプログラムに関する学問的な質問をします。理系プログラムでは、数学及び自然科学分野の試問をします。数学の試問においては、G30プログラムのHP上で公開している「More Videos」のPre-College Mathematics (Class Materials) (http://ocw.nagoya-u.jp/index.php?lang=en&mode=c&id=516&page_type=index) レベルの試問を行うので、予め視聴し各単元の内容をよく理解しておいてください。

- 2. 第1次選考結果は、下記の表の期日にオンラインアドミッションシステムにて発表します。第2次選考に関する締切日等を連絡しますので、必ずシステム上での連絡を確認してください。システム上で選考結果を確認できない場合や、第1次選考に合格したにも関わらず第2次選考の案内が届かない場合は、国際アドミッションオフィス（**X. 問い合わせ先**）まで連絡してください。

3. 第2次選考が実施される日時・場所・方法等は、第1次選考結果とともにオンラインアドミッションシステムで通知しますので選考結果通知当日に必ず確認してください。第2次選考についての通知に回答が無い場合は、辞退として扱われる可能性もあります。

実施日は、下記の表の期間内です。

	1次募集	2次募集
1次選考結果通知日	2022年1月28日	2022年3月31日
2次選考期間	2022年2月14日-3月9日	2022年4月11日-4月26日
原本提出期限 (1次選考合格者のみ)	2022年3月9日16:00(日本時間)	2022年4月26日16:00(日本時間)

注) 1次選考合格者で、指定期日までに原本が提出されない場合には、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

VII. 合格者発表

下記の表の選考結果通知期日に、オンラインアドミッションシステムにて発表します。

また、合格者には、「志願票」に記載された住所宛に合格通知を郵送します。

なお、ウェイトリスト者についても、オンラインアドミッションシステム上で別途該当者に通知します。

受験結果は、オンラインアドミッションシステム上で必ず確認してください。

募集区分	プログラム名	学部	選考結果通知期日
1次募集	自動車工学プログラム 化学系プログラム	工学部	2022年3月18日
	生物系プログラム	農学部	
	「アジアの中の日本文化」 プログラム	文学部	
	物理系プログラム 化学系プログラム 生物系プログラム	理学部	2022年3月24日
	国際社会科学プログラム	法学部 経済学部	2022年4月1日
2次募集	出願可能な全てのプログラム		2022年5月20日

VIII. 入学手続き

入学手続きに関する書類は、合格発表後にオンラインアドミッションシステム上でお知らせします。

1. 入学料の振り込み

入学の権利を得るための入学料（282,000 円）は、オンラインアドミッションシステム上の通知を参照の上、下記の表の日時までに PayPal（推奨）又は銀行送金で支払ってください。振込み手数料は振込者負担となります。

なお、合格者のうち名古屋大学 G30 奨学金受給候補者に選ばれた者の入学料の払込期限は、下記の通り、非受給者の払込期限より早めの設定期限となりますので、本学からの通知文書をよく確認し、その指示に従って納入してください。

募集区分	G30 奨学金	払込期限
1 次募集	受給候補者	2022 年 4 月 14 日 16:00（日本時間）
	非受給者	2022 年 4 月 26 日 16:00（日本時間）
2 次募集	受給候補者	2022 年 5 月 31 日 16:00（日本時間）
	非受給者	2022 年 6 月 8 日 16:00（日本時間）

【注】

- (1) 所定の期限までに入学料を払い込まない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱いますので、十分注意してください。
入学時までに入学料の改定が行われた場合には、新たな入学料額が適用されます。
- (2) 納入済みの入学料は返還しません。
- (3) いかなる理由でも、入学の権利を次年度に持ち越すことはできません。

2. その他入学料以外の学生納入金（入学後に支払・予定額）

プログラム名	授業料	学生教育研究災害傷害保険料 (※は学研災付帯賠償責任保険を含む。)
自動車工学プログラム、物理系プログラム、化学系プログラム、生物系プログラム、国際社会科学プログラム（経済学部）	前期分 267,900 円 年 額 535,800 円	※4,660 円
国際社会科学プログラム（法学部）、 「アジアの中の日本文化」プログラム		3,300 円

【注】

- (1) 入学時又は在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新たな授業料額が適用されます。
- (2) 授業料は、入学後に所定の方法により納入してください。
- (3) その他、入学に必要な手続の詳細は、入学料納入後、7月上旬にオンラインアドミッションシステム上でお知らせする入学手続要領を参照してください。

3. 出願時に高等学校を卒業（修了）見込みの志願者に対する注意

高等学校に相当する学校を卒業（修了）見込みの志願者は、2022 年 8 月 1 日までに、卒業（修了）証明書及び学業成績証明書を当該学校から名古屋大学の国際アドミッションオフィスに提出してください。

もし、締切日までにこれらの書類を提出することができない場合は、事前にアドミッションオフィスへ連絡してください。もし、これらの書類が期日までに国際アドミッションオフィスに到着

しない場合には、入学する権利が消失します。

IX. その他

1. 出願後に現住所や e-mail アドレスを変更した者は、速やかに国際アドミッションオフィスまで届け出ることに。
2. 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「東海国立大学機構個人情報保護規程」に基づき、適切に管理します。
3. 出願時に得た住所、氏名、生年月日、その他の個人情報については、入学者選抜、合格者発表、入学手続業務を行うために利用します。
4. 出願時に得た個人情報内容及び入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の資料の作成のために利用します。また、入学者についてのみ、教務関係（学籍・修学指導等）、学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、授業料徴収に関する業務を行うために利用します。
5. 募集要項中に記載されている日時は、いずれも日本標準時 JST（UTC+9:00 時間）とします。

X. 問い合わせ先

不明な点があれば、下記までご相談ください。

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 国際入試係
国際アドミッションオフィス（国際開発棟1階105室）
Tel: 81-52-747-6556 Fax: 81-52-747-6526
E-mail: apply@g30.nagoya-u.ac.jp

參考資料 1

英語出願資格一覽 (P2 出願要件 II.2)

英語檢定試驗 (English Proficiency Test)	最低要件 (Qualification (Minimum))
TOEFL	iBT 80, Paper-delivered Test 60 *TOEIC, TOEFL ITP is not accepted
IELTS	Overall Band 6 or higher
Duolingo English Test	105 and above
IGCSE/GCSE/GCE O-Level English First Language Second Language GCE AS or A-Level English *Also applies to Singapore and Sri Lanka	C and above, 4 and above B and above, 5 and above E and above
Cambridge English: Advanced (CAE) Proficiency in English (CPE)	C and above Level C1 above
IB English B (HL) IB English B (SL) IB English A: Language and Literature (SL or HL) IB English A: Literature (SL or HL) IB English Literature and Performance (SL)	4 and higher 5 and higher 4 and higher 4 and higher 4 and higher
SAT Essay before March 2016	8 or higher
New SAT Essay *until discontinuance	15 or higher
American College Board (AP) AP English Language and Composition AP Literature and Composition	4 or higher
ACT English Score	21 and above
SPM English Language 1119	C and above
Malaysian University English Test (MUET)	Band 4 and above (minimum aggregate score: 180-219)
TEPS (Korea)	Score of 566 and higher
Taiwan General English Proficiency Test (GEPT)	Advanced
Australian State or Territory High School Certificate* Examination- Grade 12 English	80% or equivalent

Canadian Grade 12 courses*: i. English 4U (Ontario) ii. English 12 (British Columbia, Yukon and Nova Scotia) iii. English Language Arts 30-1 or English 30 (Alberta, NWT, Nunavut) iv. English 40S (Manitoba) v. English A30 and English B30 (Saskatchewan) vi. English 121 or 122 (New Brunswick) vii. English 3201 (Newfoundland and Labrador) viii. Academic English ENG611 or ENG621 (Prince Edward Island)	70% or equivalent
National Certificate of Educational Achievement (NCEA); English - 4* credits must be in Reading and 4 credits must be in Writing.	“Achieved” (A) in a minimum of 8 credits at level 3 or higher *Literacy credits will be selected from a schedule of approved achievement standards and unit standards.
Hong Kong i. HKDSE English ii. HKALE Use of English	i. Level 3 and above ii. Grade E
Scottish Certificate of Education Standard and High Grade English (UK)*	C and above
European Baccalaureate (EP Diploma) English	6.5 and above
Common European Framework of Reference for Languages: CEFR	C1 and above
Pearson English Language Test PTE Academic	55 and above
Examination for the Certificate of Proficiency in English (ECPE)	PASS and above

*これらの国のカリキュラム (Australia, Canada, New Zealand and Scotland) における第二外国語としての英語 (ESL) は英語出願資格として受け付けません。

その他上記と同等以上の英語能力があることを証明する成績証明書がある場合は、出願受付開始の1ヶ月前までにアドミッションオフィスに e-mail にて確認してください

参考資料 2

プログラム別の推薦者Aの科目要件

プログラム	学 部	推薦者Aの 科目要件
自動車工学	工学部（機械系）	数 学
		物理学
	工学部（電気電子情報系）	数 学
		物理学
物理系	理学部	数 学
		物理学
化学系	工学部	数 学
		物理学
		化 学
	理学部	数 学
		物理学
		化 学
生物系	理学部	生物学
		化 学
	農学部	生物学
		化 学
国際社会科学	法学部	指定なし
	経済学部	指定なし
アジアの中の日本文化	文学部	指定なし

参考資料 3

一般的な大学入学要件に加え、各プログラム別の要件国家試験等の統一試験等の受験推奨科目

プログラム	学部	国際バカロレア	アメリカ	イギリス	その他	日本留学試験 (EJU)
自動車工学プログラム	工学部	数学 AA 及び物理 (HL レベル)	AP微積 (AB又はBC) 及び AP物理 (1,2 又はC)	数学及び物理 (Aレベル)	数学及び物理	数学(コース2) 及び物理
物理系プログラム	理学部	数学 AA 及び物理又は化学又は生物 (HLレベル)	AP微積 (AB又はBC) 及び AP物理 (1,2 又はC) 又は AP化学又はAP生物	数学及び物理又は化学又は生物 (Aレベル)	数学及び物理又は化学又は生物	数学(コース2) 及び化学又は物理又は生物
化学系プログラム	理学部	数学 AA 及び物理又は化学又は生物 (HLレベル)	AP微積 (AB又はBC) 及び AP物理 (1,2 又はC) 又は AP化学又はAP生物	数学及び物理又は化学又は生物 (Aレベル)	数学及び物理又は化学又は生物	数学(コース2) 及び化学又は物理又は生物
	工学部	数学 AA 及び物理又は化学 (HLレベル)	AP微積 (AB又はBC) 及び AP物理 (1,2 又はC) 又は AP化学	数学及び物理又は化学 (Aレベル)	数学及び物理又は化学	数学(コース2) 及び化学又は物理
生物系プログラム	理学部	生物又は化学又は物理 (HLレベル)	AP生物又はAP化学又はAP物理 (1,2 又はC)	生物又は化学又は物理 (Aレベル)	生物又は化学又は物理	数学(コース2) 及び生物又は化学又は物理
	農学部	生物又は化学 (HLレベル)	AP生物又はAP化学	生物又は化学 (Aレベル)	生物又は化学	数学(コース2) 及び生物又は化学
国際社会科学プログラム	法学部 経済学部	募集要項記載の要件の他、科目指定なし				総合科目及び数学 (コース1)
「アジアの中の日本文化」プログラム	文学部					

Essay Questions for Applications to Nagoya University International Programs (Undergraduate) Academic Year 2022

Instructions

- **All applicants must submit two essays.**
- All questions are to be answered by the candidate only. You may be asked about your answers if you are selected for an interview.
- Essay 1 is compulsory for all candidates.
- Essay 2 is also compulsory for all candidates, but you are to answer the question specific to the program you have applied for as your first choice.
- Be sure to indicate the word count written at the bottom of each essay.
- Please make sure to use the template provided in the Online Admission System.

1. **Essay No. 1 – Answer the following question (200-300 words).**

As briefly and clearly as possible please explain why you are applying to a particular program at Nagoya University and how it is related to your academic history and your personal and professional future goals.

2. **Essay No. 2 – Answer one of the following questions* (400-500 words).**

*Please choose an essay topic based on your **program choice**

Automotive Engineering (School of Engineering, Mechanical Engineering Course)

Engineers face many difficulties designing a high-speed car that is both green and safe. Is such a car possible? What features would you include or exclude? Explain your reasoning.

Automotive Engineering (School of Engineering, Electrical, Electronic, Information Engineering Course)

Identify a "game changing" technology in electrical, electronic, or information engineering. Using specific examples of positive and negative influences of such technology, explain how you think it might change society.

Physics (School of Science)

Identify the field of physics you would most like to research. Using simple terms and, if you wish, mathematical concepts or equations, explain the reasons for your choice.

Chemistry (School of Engineering)

Humanity faces global challenges such as climate change, environmental pollution, food security, access to clean water, energy poverty and newly discovered threats to human health. Identify the primary field of chemistry you want to study and explain how chemists in this field might tackle some of these challenges.

Chemistry (School of Science)

As a future chemist, identify a fundamental subject in chemistry you want to investigate, and explain its importance.

Biological Science (School of Science)

Seminal discoveries have revolutionized biology. Identify one such breakthrough discovery and explain how it revolutionized the field.

Biological Science (School of Agricultural Sciences)

Identify one urgent and important problem in your country related to agriculture, food, or healthcare. Explain how science and technology can contribute to its solution.

Social Sciences (School of Law)

In several democratic countries, judges are appointed rather than elected. First, briefly explain the rationale for maintaining such a system. Second, identify a conflict that might arise from such a system. Finally, explain how a democratic county might address that conflict.

Social Sciences (School of Economics)

Identify the most important effect of the current pandemic on the world economy and then explain how government lockdowns have affected domestic markets for goods and labor.

Japan-in-Asia Cultural Studies Program (School of Humanities)

Imagine we had no records about the past at all, except everything to do with film and literature. How much of the past could we find out about?

出願に関するスケジュール Application Process Flow Overview

事柄 Items	期間又は締切日 Period or Deadline	募集（一次募集，二次募集） Round
出願期間 Application Periods	2021年11月11日9:00 ～12月10日16:00	一次募集，全てのプログラム First Round: All Programs
	2022年1月14日9:00 ～2月4日16:00	二次募集，理系プログラムのみ(生物系プログラム(理学部)を除く) *Second Round: Only Science, Engineering, and Agricultural Sciences except for Biological Science Program (School of Science)
出願締切 Application Deadline	2021年12月10日16:00	一次募集，全てのプログラム First Round: All Programs
	2022年2月4日16:00	二次募集，理系プログラムのみ(生物系プログラム(理学部)を除く) *Second Round: Only Science, Engineering, and Agricultural Sciences except for Biological Science Program (School of Science)
第1次選考結果通知日 First Screening Results	2022年1月28日	一次募集，提出された書類を総合的に評価 First Round: Holistic review of application documents
	2022年3月31日	二次募集，提出された書類を総合的に評価 Second Round: Holistic review of application documents
第2次選考期間 Secondary Screening Period	2022年2月14日～3月9日	一次募集，面接で試問 First Round: Interview or oral examination
	2022年4月11日～4月26日	二次募集，面接で試問 Second Round: Interview or oral examination
原本の提出締切日 Submission of original/certified true documents	2022年3月9日16:00	一次募集，第1次選考に合格した者 First Round: Applicants who passed the first screening
	2022年4月26日16:00	二次募集，第1次選考に合格した者 Second Round: Applicants who passed the first screening

合格者発表 Announcement of Results	2022年3月18日	一次募集：自動車工学プログラム，化学系プログラム(工学部)，生物系プログラム(農学部)，「アジアの中の日本文化」プログラム First Round: Automotive Engineering, Chemistry (School of Engineering), Biological Science (School of Agricultural Sciences), Japan-in-Asia Cultural Studies
	2022年3月24日	一次募集：物理系プログラム(理学部)，化学系プログラム(理学部)，生物系プログラム(理学部) First Round: Physics (School of Science), Chemistry (School of Science), Biological Science (School of Science)
	2022年4月1日	一次募集：国際社会科学プログラム First Round: Social Sciences
	2022年5月20日	二次募集：出願可能な全てのプログラム Second Round: All Available Programs
入学手続き，入学料の振り込み Registration Fee Payment Deadline: Enrollment Decision	2022年4月14日 16:00	一次募集，G30 奨学金受給候補者 First Round: G30 Scholarship Nominees
	2022年4月26日 16:00	一次募集，G30 奨学金非受給者 First Round: Non-G30 Scholarship Nominees
	2022年5月31日 16:00	二次募集，G30 奨学金受給候補者 Second Round: G30 Scholarship Nominees
	2022年6月8日 16:00	二次募集，G30 奨学金非受給者 Second Round: Non-G30 Scholarship Nominees
入学手続き Enrollment Procedures	入学料支払い後	一次募集 First Round
	入学料支払い後	二次募集 Second Round
入学手続き案内 Enrollment Instructions	7月上旬	共通 All rounds
名古屋大学への到着 Arrival at Nagoya University	9月第3週	共通 All rounds
学期開始 Classes commence	2022年10月1日	全ての新生 All students
G30 新生入学式 G30 Enrollment Ceremony	2022年10月1日	全ての新生 All students

*全ての時間は日本時間で記載されています。

All times indicated refer to Japan Standard Time (UTC+09).